

**Q3** 心肺運動負荷試験は行ってもよいでしょうか？実施する際の注意点はありますか？

## **Answer**

・治療方針の決定の為、他の検査で代用することが出来ない場合を除き基本的には回避するべきである。

・実施する場合には、スタッフは飛沫感染予防対策を行う。負荷試験に使用したマスクは患者ごとに交換し、洗浄、滅菌して使用することが望ましい。さらに、換気による飛沫核の除去時間は、換気量を室内容積で割ったものを換気回数として1時間に6回換気をした場合には69分程度の換気が必要といわれており、次の患者様の実施時間を考慮する。

## **詳細情報**

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第1版

<https://ajhc.or.jp/siryo/20200317-covid19.pdf>

日本臨床検査医学会 日常検査体制の基本的考え方の提言

<https://www.jslm.org/committees/COVID-19/20200413-2.pdf>

日本心臓リハビリテーション学会 COVID-19 に対する心臓リハビリテーション指針

[http://www.jacr.jp/web/wp-content/uploads/2020/04/JACR\\_CV19\\_20200413.pdf](http://www.jacr.jp/web/wp-content/uploads/2020/04/JACR_CV19_20200413.pdf)